

九重：久住山 中岳

- ◆日程 2023年11月4日(土)
- ◆メンバー L: OT
- ◆天候 晴れ

九州遠征3日目。4時に目覚めると駐車場は一杯だった。ここ牧ノ戸峠は標高1333mだが、11月の寒さではない。お陰で快適に眠れた。今日は遠征前半3日間で最もコースタイムが長い。下山後は熊本市内に移動するため、早出しておきたい。5時に出発。暗いが暫く分かりやすいルートが続く。最初のピークである沓掛山で方向を誤り元の道を



を戻りそうになる。緩やかな斜面を進み、扇ヶ鼻分岐辺りで日が昇り始める。明るくなった頃に久住分かれの広場。北には硫黄山の灰色の谷が異彩を放つ。主峰、久住山はもう目の前だ。一気に登頂。360度の好展望で、昨日までに登った祖母や阿蘇がしっかり見える。北の彼方には由布岳と鶴見岳も見える。湯布院温泉-由布岳-鶴見岳-別府温泉という温泉縦走をいつかやってみたい。のんびり過ごして縦走



開始、まずは隣の稲星山。ここからは久住山と中岳の両方を望める。続いて中岳。九州本土最高峰だ。御池を経由して再び久住分かれに着こうかという頃、何気なく浮石に右足を取られた。む？捻挫か？腫れてしまうと明日からの屋久島に登れない。湿布を貼りつけて様子を見ながら進む。早目に出たので、ボーナスで星生山を経由。登った山々を振り返りながら、紅葉の中を下山。駐車場に戻ると路肩まで車で一杯だ。流石に紅葉の連休、IDさんの言う通りの混雑。前乗りしといてよかった。レストハウスでは宮之浦岳を含む九州全山(?)の山バッジが手に入る。温泉は近隣の秘湯「筋湯温泉」の公衆浴場。売りである打たせ湯は熱くマッサージ効果もあり、気持ち良い。九州は本当に温泉の宝庫だ。お陰で九州遠征6日間の前半3日は好天と暖かさも相まって体力を温存できた。昼食の時間も惜しみながら空港に戻り、レンタカーを返却。16時近い。空港で熊本中心部行きシャトルバスに飛び乗り水前寺公園へ。水前寺公園は残念ながら閉門時間。後半戦に備え、ホテルでゆっくり過ごした。(記: OT)

CT: 牧ノ戸峠 5:05 - 久住山 7:00/7:40 - 稲星山 8:05 - 中岳 8:30 - 星生山 10:15 -
 牧ノ戸峠 11:30 = (レンタカー) = 熊本空港 = (バス) = 水前寺公園 (ホテル泊)

